

叡智の集結と新たな創造

変健女 わ康性 るはの

国立成育医療研究センターは、
今年度、新たに女性の健康に関するセンターを設立いたします。
性差とライフコースに着目した女性の健康に関する医療と研究を推進し、
女性の健康の現状と課題に焦点を当てながら、将来の展望について皆さまと考えます。

- | 開催日時：2024.11.17（日）14:00～16:15（13:30 開場）
- | 開催場所：日本橋ライフサイエンスハブ（COREDO室町3-8F）
- | 参加費：無料
- | 定員：現地 210名 / オンライン1,000名（ウェビナー）
- | お問い合わせ：josei_kenko@ncchd.go.jp

*定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

申請フォームはこちらから



Time SCHEDULE

14:00～14:05

開会挨拶

五十嵐 隆（国立成育医療研究センター 理事長）

14:05～14:20

女性の健康総合センター説明紹介

小宮 ひろみ

（国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター長）

14:20～14:40

「Putting Science To Work for the Health of Women.」動画メッセージ

ジャニン・クレイトン局長（Janine Austin Clayton）

国立衛生研究所（National Institutes of Health: NIH）

女性健康研究局（Office of Research on Women's Health: ORWH）

14:40～15:10

性差医学・医療の日本導入から女性の

健康総合センター創設までの道のりと今後への期待

天野 恵子（日本性差医学・医療学会 理事）

15:20～15:50

産婦人科医療の現状と課題

加藤 聖子（日本産科婦人科学会 理事長）

15:50～16:10

ディスカッション

天野 恵子、加藤 聖子、小宮 ひろみ

16:10～16:15

閉会挨拶

北澤 潤（国立成育医療研究センター 理事）